



岐阜県政記者クラブ加盟社 各位

令和4年3月1日（火） 岐阜県発表資料			
所属	役職	担当者	電話番号
障害福祉課	社会参加推進 企画監	一柳 秀樹	内線 2611 直通 058-272-8309 FAX 058-278-2643

障がい者雇用促進セミナーに係る個人情報の漏えいについて

県が主催する企業や就労支援事業所・機関を対象とした障がい者の雇用に関する講演やシンポジウムを行う標記セミナー（3月2日開催予定）において、事業の受託事業者が参加者への連絡に際し、電子メールの送信先設定を誤り、参加者間でメールアドレスを閲覧できる状態となる個人情報の漏えい事案が発生しました。

1 事案の概要

- ・障がい者雇用促進セミナーの受託事業者（社会福祉法人舟伏^{ふなぶせ}）が、オンラインでの参加を予定していた参加者のうち42名に対し、ZOOMミーティングのURL、ミーティングID及びパスコードの案内をメールで送信した際、本来「BCC」欄にメールアドレスを設定すべきところを誤って「宛先」欄に設定して送信したことから、メールの到達した40名について、他の参加者のメールアドレスを知り得る状態となったもの。
- ・漏えいした個人情報の内容：40名分のメールアドレス（他の個人情報は含まれず）

2 経緯

2月28日(月)

- ・15時38分：受託事業者から参加者42名に対し、セミナー当日のZOOMミーティングのURL等の案内メールを送信。（うち2名はメールアドレスに誤りがあり不達。）
- ・15時43分：受託事業者が宛先設定の誤りに気付き、漏えい事案を認識。参加者40名に対し、メールで謝罪するとともに、当該メールの削除を依頼。その後、受託事業者は参加者40名に対し、電話にて謝罪するとともに、当該メールの削除を再度、依頼。
- ・16時30分：県は、受託事業者から県担当者への電話で当該事案を確認。

3月1日(火)

- ・9時45分、全ての参加者の当該メールの削除を確認。

3 今後の対応について

(1) 県

- ・受託事業者に対し、今回の件の原因究明と再発防止策の徹底を行い、個人情報の取扱いに慎重を期するよう改めて指示する。

(2) 受託事業者

- ・職員全員に対し、個人情報や情報セキュリティの取扱いについて、研修を行い再度徹底（送信前に個人情報の有無を複数人で確認する等）。
- ・特に外部へのメール送信の際に、「BCC」を用いることや、複数人による確認等について徹底する。

4 現在の状況について

- ・今回の事案に起因するトラブル等は確認されていない。